

# LIBRARY

今回は、3年4系且西浦読々が書きました。今までになくデザインしてみました。

進入、進級おめでとうございませぬ！めんそーれ  
★33期生★



## 青春BOOK号 伊波寛仁



校長先生

好きな本

★大地★ 10-11・S・11/17 著

理由  
(中学生の頃読んでめっちゃ感動したから。)

好きなもの ゴルフ、卵、肉、スイーツ(ぜんじい)

～中学生時代～

部活 思い出(部活で、雨の日にサッカーを(卓球)したり、柔道をしたこと。)

東中生へ一言

★自立貢献★勉強友達★健康一番

校長先生の担当教科

は何でしょうか??

答えがわかたら、応募券の裏に記入して図書館へGO!  
先着10名に1冊貸出し券プレゼント!!

## 図書館クイズ

委員長 松尾理子

副委員長 新川まり  
留村龍

3-1 當山翔大 3-2 川満興  
3-3 前田琉成 3-4 安谷屋了替  
3-5 神里光太郎 安富祖百合愛

2-1 城間すす 2-2 浅沼美紅  
2-3 玉那覇騎士 2-4 三谷拓土

1-1 上間綾橋 1-2 玉那覇朱里  
1-3 豊島向陽 1-4 瑞慶寛桜  
1-5 比嘉可南江

このメンバーで頑張っていきます!!

## 今年度の図書委員紹介

## 図書館を利用する皆さんへ

読書や図書の利用、返却、調べ学習など目的をもって利用しましょう。

★他の利用者に迷惑をかけないように静かに過ごしましょう。

★利用した図書、資料は必ず元の位置に戻しましょう。

★館内には筆記用具以外を持ち込まないようにしましょう。

★借りた図書館の本の返却期限を守りましょう。

★本を無断で持ち出してはいけません。

★机、イスはきれいにそろえてから退室しましょう。

★本は大切に扱きましょう。

★本を紛失、破損または汚した場合はすみやかに連絡しましょう。

## 4月23日～5月12日 子ども読書週間

1959年(昭和34年)子どもたちにもっと読書場所を与えよう!との願いから「子ども読書週間」はスタートしました。玄かい比真から書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、物事を正しく判断する力をつけておくことは、子どもにとってとても大切な事です。そして、子どもに読書を勧めただけでなく、大人になっても子どもの読書の大切さを考えるという機会を持つ。それが「子ども読書週間」です。

今年の標語は ★はじまるよ!本のカーニバル★

# NEW BOOK

## 「ぜんおんな偉人伝 それでも愛する人々」

真山知幸 著



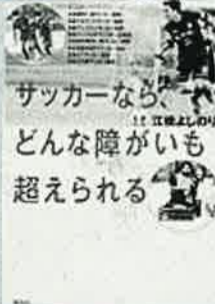
ワガママで評判が悪かったり、得意なこと以外は何もできなかったり...

偉人と呼ばれる人たちもまた、私たちと同じように欠点があった。

65人の達人たちの「ぜんおん」な部分にスポットライトをあてて紹介します。

## 「サッカーなら、どんな障がいも超えられる」

江橋 よしのり 著



視覚障がいのある人が「行くブライン」サッカー、肘や腕に切断障がいのある人が「行くアンプティ-サッカー」。障がい者サッカーの日本代表選手がサッカーとの出会い、や熱い思いを語ります。

## 「崩れる脳を抱きしめて」

知念 実希人 著

沖縄出身の作家



実習に来た研修医の碓氷は、脳腫瘍を患う女性と出会い、心を通わせる。実習を終えた碓氷に、彼女の死の知らせが届く。彼女はなぜ「死んだ」のか?どうだったのか?そして、明かされる衝撃の真実!今年度本屋大賞8位、沖縄書店大賞受賞作。沖縄出身で東中でも人気の作家です!!